

平成24年度 第1回経営協議会議事要録

日時 平成24年6月20日（水）13時30分から15時30分
場所 本部棟第1会議室
出席者 【委員】 古山学長（議長）
荒巻委員、位高委員、小林委員、齊藤委員、矢嶋委員
藪内委員
森迫委員、竹永委員、林委員、山下委員、松野委員
【陪席者】 吉田監事
学長補佐、総務企画課長、評価・広報課長、財務課長

議事に先立ち、学長から委員の紹介があった後、前回（平成24年度第5回）の議事要録について確認が行われた。

審議事項1. 平成23事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

林評価・学生担当理事から、平成23事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関連し、委員より以下の質問・意見があった。

- ・文部科学省に提出する報告書において、年度計画が順調に進捗している場合は、「Ⅲ」が一般的。
- ・進捗状況がⅠ～Ⅳの四段階であるというのはキメが荒いように感じる。
- ・民間企業では、一般的な目標を決めるに当たって数値目標を立てている。
- ・数値目標が高すぎると教職員の意欲が落ちると考えられるので、教職員のやる気の出る数値目標の立て方ができればいいのではないか。
- ・文部科学省に提出する年度計画とは別に教員のやる気の出る数値目標を決めて賞与に反映するシステムを構築すれば良いのではないか。
- ・「Ⅳ（年度計画を上回って実施している）」が多いと運営費交付金が増額になるのか。
- ・中期計画に対する「年度計画なし」の表記については、文言を補足した方が良いのではないか。

なお、文言の修正等の最終調整については、学長に一任された。

審議事項2. 役員期末手当について

学長から、役員期末手当（案）について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関連し、委員より以下の質問・意見があった。

- ・役員に支給される額の総枠が決まっているのか。
- ・予算上、賞与引当金が準備されているのか。
- ・他の国立大学も同様の決め方をしているのか。
- ・現在は半年単位での評価を行っているが、例えば、事業年度評価に連動して一年毎に評価を行ってもいいのではないか。
- ・6月期の期末手当は民間企業では評価対象期間は10月～3月であるが、今回の対象期間は4月～6月ということによいのか。
- ・一般職員の場合は、賞与の支給総枠内で配分するという方法か。

審議事項3. 平成23年度決算について

山下財務・労務担当理事から、平成23年度決算（案）について議案書に基づきトピックス等総論の説明後、財務課長より詳細な説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関連し、委員より以下の質問・意見があった。

- ・財務収入の増加のため資金運用の拡充をしているが、財源となっている寄付金ほどのようなものか。
- ・決算報告が運営費交付金の増減に影響を及ぼすのか。

審議事項4. 平成25年度概算要求について

学長から、平成25年度概算要求（案）について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、最終的な概算要求事項や要求順位の決定については、学長に一任された。

審議事項5. 学長選考会議委員の選出について

学長から、学長選考会議委員については、国立大学法人京都工芸繊維大学学長選考会議規則に基づき、学外の経営協議会委員のうちから5名を選出する旨説明があり、審議の結果、荒巻委員、位高委員、小林委員、矢嶋委員、乾委員が選出された。

報告事項1. 平成23年度監事重点事項に対する意見について

学長から、平成23年度監事重点事項に対する意見について議案書に基づき報告があった。

報告事項2. 就職状況について

林評価・学生担当理事から、就職状況について議案書に基づき報告があった。

本件に関連し、委員より以下の質問があった。

- ・京都市が実施している就職関連支援事業等は活用はしているのか。
- ・在学生（留年生）の数は入れていないのか。

報告事項3. 平成23、24年度の主な出来事について

学長から、本学の主な出来事（平成23年4月～平成24年5月）について、議案書に基づき報告があった。

報告事項4. 教員・学生の受賞状況について

学長から、教員及び学生の受賞状況（平成23年4月～平成24年5月）について、議案書に基づき報告があった。

配付資料

平成24年度第1回経営協議会議案書